



## ● 被保険者の皆様に対する留意事項

- ア. この請求書による出産育児一時金の請求書による事前申請は、出産予定日まで2か月以内であることとなっております。
- イ. この請求書を提出いただいた場合、出産予定の医療機関等と健康保険組合の間において、請求書の受付の有無、分娩に関する証明、及び分娩費用に関する情報の提供を行いますのであらかじめご了承ください。
- ウ. 標題の「被保険者」「家族」の文字は、いずれか該当する方を○で囲んでください。
- エ. この請求書の提出にあたっては、次の書類を提示するか、又はその写しを添付してください。
  - ・母子保健法大16条第1項の規定により交付された母子健康保険手帳、その他出産予定日を証明する書類
- オ. 海外の医療機関で分娩される場合は、この申請書による事前申請はご利用いただけません。
- カ. 申請後に受領代理人である医療機関等以外で出産することになった場合は、すみやかに健康保険組合に申し出てください。

## ● 被保険者の皆様に対する留意事項

- ア. この請求書を受理した時は、健康保険組合から受付を行った旨連絡いたします。
- イ. 分娩し、分娩費用が確定した場合は、分娩費請求書及び出生証明書類の写しをすみやかに健康保険組合へ提出してください。

## ● 被保険者・医療機関等の皆様に対する留意事項

- ア. この請求書による出産育児一時金等の支払は、次のとおりです。
  - (1) 医療機関等の出産に係る請求額が受取委任額以上である場合
    - ・出産育児一時金等の委任額全額を医療機関等へお支払いします。
  - (2) 医療機関等の出産に係る請求額が受取委任額未満である場合
    - ・請求額として記載されている額を医療機関等へお支払いし、その請求額との差額については、被保険者へお支払いします。